



市長のまちづくり ふれあいトーク



ほんがわ

ゆうじろう

氷見市長 本川 祐治郎

—ふれあいトーク—

たなせ よしあき
副市長 棚瀬 佳明

—ふれあいトーク—

まえつじ あきお

教育長 前辻 秋男

たかはし まさあき
企画振興部長 高橋 正明

- (1) 市の総合的企画、秘書、広報
- (2) 地域協働、防災、交通・防犯
- (3) 商工業、労働、観光
- (4) 水産業
- (5) 漁業交流館の整備

いけだ しずお
防災・危機管理監 池田 士壽男

・自然災害や原子力防災対策

はまい ひろふみ
総務部長 濱井 博文

- (1) 行政一般
- (2) 統計
- (3) 職員の進退及び身分
- (4) 財政、財産
- (5) 税

みやもと ひでお
市民部長 宮本 秀夫

- (1) 社会福祉
- (2) 保健衛生、介護保険
- (3) 戸籍、住民基本台帳、印鑑登録
- (4) 国民年金、国民健康保険
- (5) 環境保全

建設農林部長 定塚 信敏

じょうづか のぶとし

- (1) 道路、河川
- (2) 都市計画、住宅、建築
- (3) 上水道、下水道
- (4) 農業、林業、農地

能越自動車道対策室長（建設課長兼務）

ふくしま

まさのり

福嶋 雅範

- ・能越自動車道の整備推進
- ・市管理の道路整備、管理

消防長 堂尻 繁 どうじり しげる

・消防、予防、救急

教育次長(学校教育課長兼務)

はやし かつみ

林 克己

- ・社会教育(文化、スポーツ)
- ・学校管理

教育次長（総合教育センター所長兼務）

かの

ようこ

加野 陽子

・学校教育、教育研究

—ふれあいトーク—

地域担当職員

たかの
総務課 高野

やまはな
市民課 山端

ひろふみ
弘文

りょう
遼

初登庁



知事の視察同行



東京富山県人会連合会懇親のつどい



氷見市自治振興委員会議



氷見市民表彰式



市職員とのランチミーティング



氷見市庁舎跡地利活用協議会



新市庁舎ワークショップ



市長のまちづくりふれあいトーク

(7月17日 女良地区)



海浜植物園花とみどりのフェスタ2013



ハードからソフト、ソフトからハートへ

つぶやきを形に

市民はまちの使い手の専門家

平成25年度 一般会計予算 201億9,957万円

(事業会計・特別会計も含めた総額)

393億8,548万円

平成25年度氷見市予算

- 1 市民の安心安全の確立
- 2 “氷見モデル”を目指したまちづくりの推進
- 3 地域に活力を生み出すための協働のまちづくりの推進
- 4 未来を担う子どもたちの支援
- 5 長期的視点に立った未来への投資

平成25年度氷見市予算

1 市民の安心安全の確立

- ・太陽光発電設備等整備事業 3,000万円
- ・防災対策事業 660万円
- ・消防指令事務共同運用負担金
1億2,882万円

平成25年度氷見市予算

2 “氷見モデル”を目指した まちづくりの推進

- ・市庁舎跡地利用検討事業 55万円
- ・新市庁舎デザイン検討事業 1,012万円
- ・漁業交流施設マネジメント検討事業 1,330万円
- ・氷見まちづくり塾開催事業 60万円

平成25年度氷見市予算

3 地域に活力を生み出すための 協働のまちづくりの推進

- ・市長のまちづくりふれあいトーク開催事業
13万円
- ・協働のまちづくり推進事業
189万円

平成25年度氷見市予算

4 未来を担う子どもたちの支援

- ・子ども・妊産婦医療費助成事業 704万円
- ・「いじめから子どもを守ろう」推進事業
25万円
- ・親子ふれあいフェスティバル開催事業
20万円

平成25年度氷見市予算

5 長期的視点に立った未来への投資

- 竹対策事業 25万円、いのしし被害防止対策事業 25万円
- お仕事探検隊事業費補助金 10万円
- 北陸新幹線開業観光プロモーション事業 437万円

氷見市全図

地方道整備[交付金事業]

(一)平阿尾線(平)継続

(主)氷見田鶴浜線(磯辺)継続

平成26年度事業要望箇所



氷見市全図

県道整備[地方特定道路整備、県単独道路改良]

(主)氷見田鶴浜線地方特定道路整備事業(国見)継続

(一)町山河原線道路改良事業(城戸)新規

(主)万尾脇方線道路改良事業(針木)新規

(主)万尾脇方線道路改良事業(余川)継続

平成26年度事業要望箇所

氷見市全図

河川改修・砂防・地すべり・急傾斜等



平成26年度事業要望箇所

7月23日八代地区現地視察



役員との意見交換



モニタリングポスト



市道磯辺村木線



氷見田鶴浜線

氷見市高齢者運転免許自主返納支援事業

平成25年8月から、支援を始めます。

支援の対象となる方

次の条件をすべて満たす方

- ① 氷見市民の方
- ② 運転免許を自主返納されたときの年齢が満70歳以上の方
- ③ すべての運転免許を 平成25年4月1日以降に 自主返納された方

支援内容

- 1 運転経歴証明書の取得にかかる手数料助成（県証紙）
- 2 氷見市高齢者運転免許自主返納支援券

※ ABC いずれか一つを選択（一人1回限り）

A

加越能バス回数券

加越能バス乗車に利用できる回数券2万円分を支援します。

B

タクシー利用券

氷見市内タクシー業者（3社）で利用できる利用券2万円分を支援します。

C

氷見市NPOバス利用券

氷見市NPOバスで利用できる利用券2万円分を支援します。



◎問合せ先

氷見市企画振興部地域協働課交通・防犯担当 TEL 74-8068
氷見市交通安全協会（氷見警察署内） TEL 91-0459

ご本人が、氷見警察署交通課（又は運転免許センター）で運転免許証返納の手続きをしてください。

必要なもの

- 運転免許証（有効期間内のもの）
- 認め印（スタンプ印を除く）

免許が取り消されると「申請による運転免許の取消通知書」が交付されます。



- 1 運転免許を自主返納されたご本人が、氷見警察署内にある氷見市交通安全協会窓口（又は氷見市地域協働課窓口）で、高齢者運転免許自主返納支援の申請をしてください。
- 2 運転免許を自主返納されたご本人が、氷見警察署交通課（又は運転免許センター）で、運転経歴証明書交付の申請をしてください。

1の申請により、運転経歴証明書の取得に必要な県証紙（1,000円）の受取り及び支援メニューの選択をしていただきます。県証紙（1,000円）を受取られた後、2の申請をしてください。

必要なもの

- 申請による運転免許の取消通知書の写し
- 認め印（スタンプ印を除く）



運転経歴証明書の発行まで、10日～14日程度かかります。

氷見警察署交通課（又は運転免許センター）で運転経歴証明書を受け取ってください。

必要なもの

- 認め印（スタンプ印を除く）



氷見市交通安全協会窓口（又は氷見市地域協働課窓口）で、支援券（加越能バスは回数券、タクシー・NPOバスの場合は利用券）をお渡しします。受取りの印を押してください。

必要なもの

- 運転経歴証明書
- 認め印（スタンプ印を除く）

ーふれあいトーカーー

やねだん・豊重哲郎氏講演会

『やればできる！

入場無料

先着 200 名限定

“感動”と“感謝”の地域づくり』

【日時】 7 月 3 0 日 （火）

午後 6 時半～

【場所】 氷見市いきいき元気館ホール

【内容】 地域づくりのカリスマリーダーとして全国的に注目を集めている鹿児島県柳谷（通称：やねだん）自治公民館長・豊重哲郎氏をお招きし、やねだんの住民総出の地域づくりについてお話しいたします。



土砂災害警戒情報

県と気象台が

- 降った雨の、**土壌中の水分量**（土壌雨量）
- 一時間後、2時間後の**水分量の予測**

土砂災害発生危険性を監視

土壌雨量が一定基準を超えた場合、又は予測される場合に「**土砂災害警戒情報発表**」

避難準備情報

被害が発生する恐れのある場合に住民に対して行われる勧告

(災害発生の危険性に応じ、市長が発令)

緊急度 強 避難指示・・・危険が切迫したとき
中 避難勧告・・・立ち退きを勧め促す
弱 避難準備情報

- ・避難指示や避難勧告に先立って、避難準備を呼びかける
- ・避難に時間がかかる高齢者等に、早めの避難を促す

—ふれあいトーク—

氷見市民憲章

～ みんなでつくる わたしたちのまち ～

はるかに立山連峰を望む氷見市は、海から里山まで広がる豊かな自然に恵まれています。また、先人の知恵に学びながら、様々な歴史や文化を育んできました。

この美しいふるさとに愛着と誇りをもち、さらに市民が主役となってまちづくりを進めることを目指し、ここに市民憲章を定めます。

第1章 自然と調和したまち

海と大地の恵みに感謝し 豊かで美しい自然を守ります

第2章 笑顔あふれるまち

温かい家庭や地域の中で 健やかな心と体を育みます

第3章 安全安心なまち

信頼のきずなで支え合い 心豊かに暮らせるまちを築きます

第4章 市民が協働するまち

市民一人一人が自分のよさを生かし まちづくりに参加します

第5章 活力ある交流のまち

人も心も通い合う にぎわいと活気に満ちたまちをつくります

一般国道470号 能越自動車道

七尾大泊IC

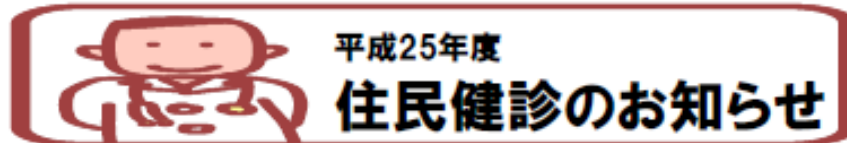
休憩施設

七尾氷見道路 L=28.1km
(うち氷見市域事業中区間
L=6.0km)

灘浦IC



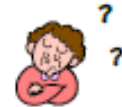
7月より住民健診実施中



7月から健診が始まります！

住民健診一覧表

私の年齢だと何が受けられるの？



○ 受けられる項目
- 受けられない項目

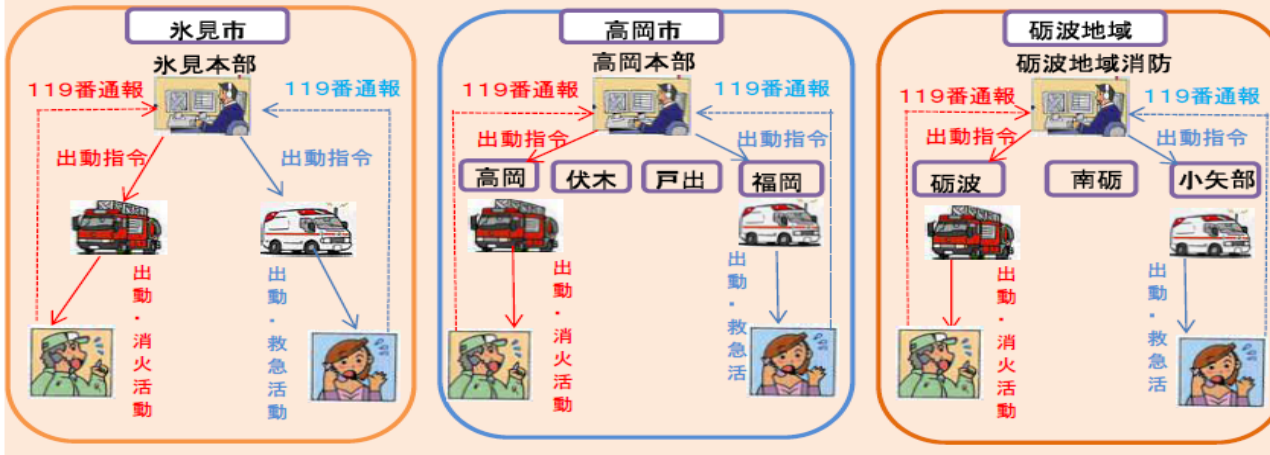
年齢	健診会場	・血液検査 ・身体計測 ・血圧測定 などの検査	肺がん検診 (65歳以上の方には胸部レントゲン検査も同時に実施します)		胃がん検診		大腸がん 検診	子宮がん 検診 女性のみ	乳がん検診 女性のみ	骨粗鬆症 検診 女性のみ	歯周疾患 検診	肝炎ウイルス 検診
			胸部レントゲン 検査	ヘリカルCT 検査	胃エックス線検査 (バリウム)	胃内視鏡検査 (胃カメラ)						
39歳以下 549年4月1日 以降に生まれた方	いきいき元気館	○ (39歳以下の 健康診査)	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—
	高岡総合健診センター	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
	指定医療機関	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
40～74歳 513年9月1日～ 549年3月31日生 後期高齢者健診・後期高齢者の健康診査は 514年4月1日～549年3月31 日までの方が対象	いきいき元気館	○ (特定健康診 査)	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
	高岡総合健診センター	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—
	指定医療機関	○ (特定健康診 査)	○	—	○	○ ※1	○	○	○	—	—	○
75歳以上 513年8月31日 以前に生まれた方	いきいき元気館	○ (後期高齢者の 健康診査)	○	○	○	—	○	○	○	—	—	○
	高岡総合健診センター	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—
	指定医療機関	○ (後期高齢者の 健康診査)	○	—	○	○ ※1	○	○	○	—	—	○

※1 胃エックス線検査(バリウム)を受けられない方のみ

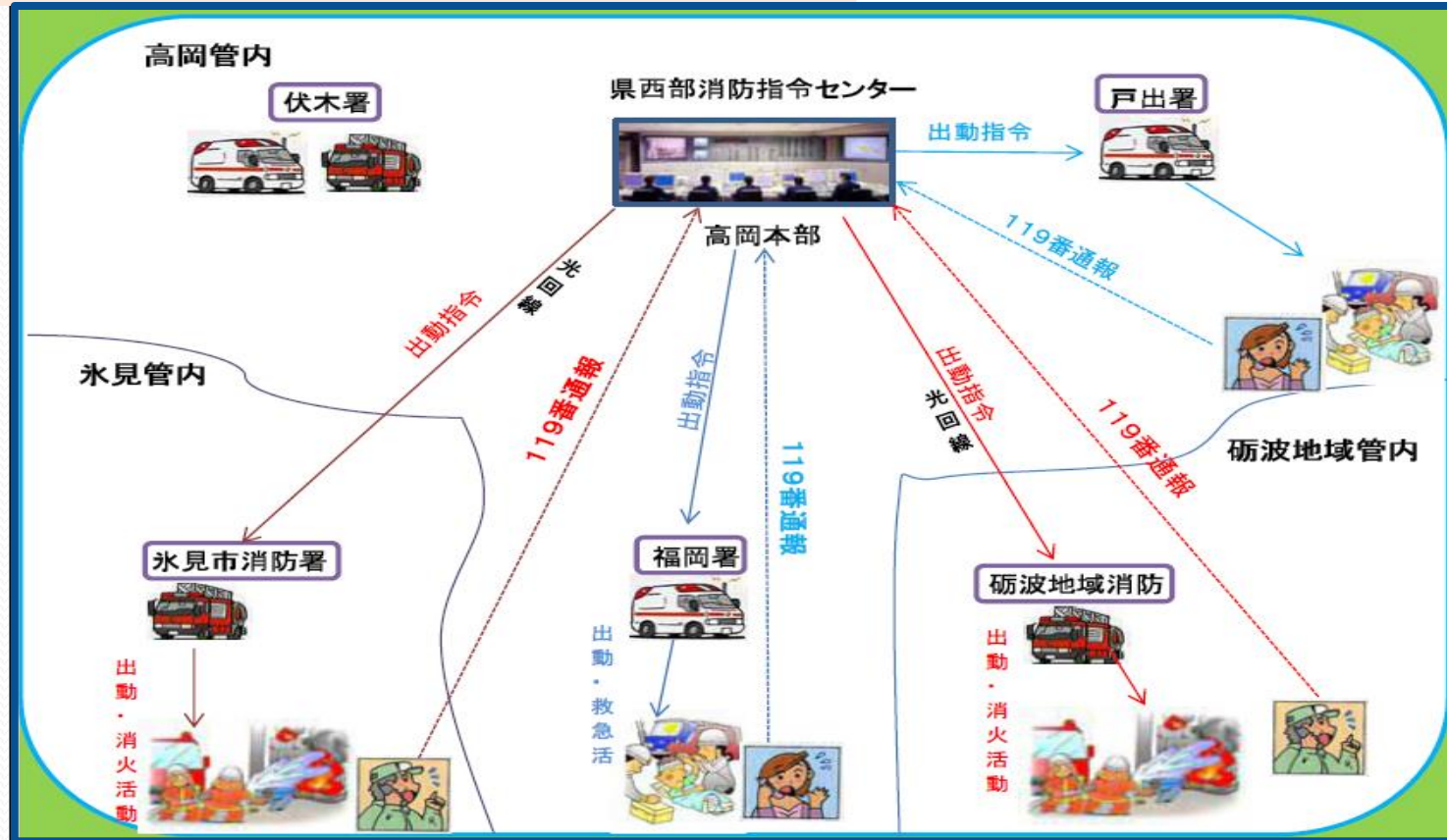
お問い合わせ がん検診等に関することは 氷見市健康課 TEL 74-8062 FAX 74-8257
特定健康診査、後期高齢者の健康診査の受診券に関することは 氷見市市民課 TEL 74-8061 FAX 72-8060

—ふれあいトーク—

消防指令事務の単独運用図(現在)



消防指令事務 共同運用 仮運用H25.12 本運用H26.1



1. 5月の山藤の開花時期に、簡易トイレを設置してほしい。

磯辺地内にある延喜式内儀部神社社叢の山藤、5月中旬に満開となる関係で、県内・外から、毎日、数百人の観光客が訪れる。

近くに公衆トイレがないので、多くの観光客が近くの民家へトイレを借りに来るので、地区で簡易トイレを設置している。

観光振興の観点で、一ヶ月間、市で簡易トイレを設置し、地元負担を解消してほしい。

【磯辺：秋山孝史】

2. 氷見・田鶴浜線のチェーン脱着場の新設を県に要望してほしい。

冬期間にチェーンを装着せずに、県道氷見田鶴浜線の磯辺地内を経由して石川県へ向かうトラックが、小滝地内でスリップして通行できないことがたびたび発生する。

冬期間にスリップで県道が通行止めになると、高齢者の多い八代地区は、救急車で病人の搬送に多大な影響が懸念される。

磯辺地内の氷見土木事務所の磯辺車両基地から、旧八代中学校までの区間に、チェーン脱着場を新設することを、氷見市から富山県へ要望してほしい。

【磯辺：秋山孝史】

3. 氷見・田鶴浜線から市道磯辺村木線へ向かう交差点の拡幅をしてほしい

県道である氷見田鶴浜線から市道への入口100m程は、大変道路幅が狭く、冬期間は、除雪作業にも困難をきたしており、交通事故も頻繁に起こっている現状である。また、交差点においては、大変見通しも悪く早急な道路改良を願っている。

【磯辺：秋山孝史】

4. NPO法人八代地域活性化協議会の
支援について

5. 八代環境パトロール隊への支援について

【磯辺：森杉国作】

6. 志賀原発の八代地区30km以内で北電 と氷見の原子力安全協定について 【小滝：向 教一】

原子力発電所の新規制基準について

これまでの協議内容

第1回会議 平成24年3月2日

- 立地自治体(石川県、志賀町)と同等の安全が確保される協定となるよう申入れ

第2回会議 平成24年4月27日

- 情報提供体制の強化を申し入れ
 - ・異常時における北電、氷見市のホットラインが開設された

第3回会議 平成24年6月29日

- 立地自治体と同等の安全確保のため
 - ①「計画案に対する事前了解」
 - ・施設の増設・変更時の事前了解
 - ②「立入調査」
 - ・安全協定で取り決めた内容が守られているかを立入調査
 - ③「適切な措置の要求」
 - ・同意権とも言われており、原発の再稼働の同意(拒否)も意味する以上、三点を要求。 現在北電において検討が進められている。

現在は、

志賀原発敷地内の活断層問題により、**協議は中断**していますが、立地県と同様の安全協定の締結を求める方針に変わるところはなく、**協議再開となれば、市民の安全・安心の確保のために、これまで同様しっかりと臨んでまいります。**

原子力発電所の新規制基準

【従来の内容を強化】

地震・津波などの自然災害や
火災対策を強化し、電源・冷却
設備を強化

自然現象に対する考慮

火災に対する考慮

信頼性に対する考慮

電源の信頼性

冷却施設の性能

その他の設備の性能

耐震・耐津波性能

【新設】

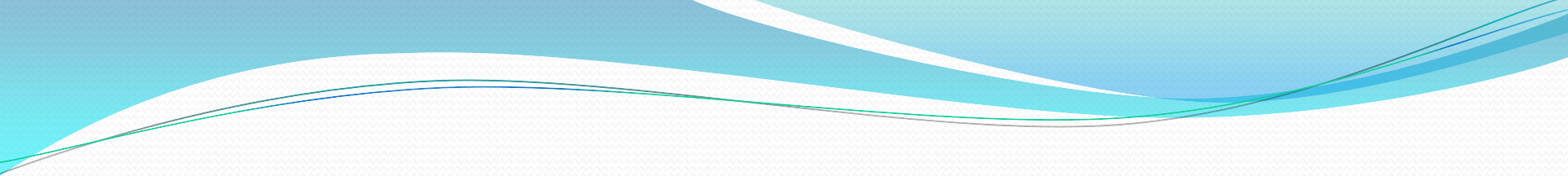
シビアアクシデントに備え、海
外の知見をもとに、テロ対策も
強化

放射性物質の拡散防止

意図的な航空機衝突への対応

格納容器破損防止対策

炉心損傷防止の対策



市民病院で期日前投票できないか